

令和5年度

決算報告書

(第15期事業年度)

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公立大学法人 新潟県立大学

令和5年度 決算報告書

公立大学法人 新潟県立大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	804	757	△ 47	(注1)
補助金収入	－	87	87	(注2)
自己収入	1,038	998	△ 40	
授業料及び入学金検定料収入	1,025	986	△ 39	(注3)
雑収入	13	12	△ 1	
受託研究等収入及び寄附金収入等	－	61	61	(注4)
前中期目標期間繰越積立金取崩	44	－	△ 44	(注5)
計	1,886	1,903	17	
支出				
業務費	1,804	1,743	△ 61	
教育研究経費	349	413	64	(注6)
人件費	1,361	1,243	△ 118	(注7)
一般管理費	94	87	△ 7	
受託研究等経費及び寄附金事業費等	－	15	15	
施設整備費	82	15	△ 67	(注8)
計	1,886	1,773	△ 113	
収入 － 支出	－	130	130	

■予算額と決算額の差異について

(注1)人件費の減により、当期交付額は47百万円減少しました。

(注2)新潟県国際交流推進基金事業補助金等の交付があったことにより、87百万円増加しました。

なお補助金収入には、高等教育の修学支援新制度に基づく修学支援補助金79百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

(注3)高等教育の修学支援新制度による授業料、入学金免除により、39百万円減少しました。

(注4)外部資金獲得に取り組んだこと等により、61百万円増加しました。

(注5)教務・財務会計システムサーバ更新の財源に運営費交付金を充当したことにより、取り崩す必要がありませんでした。

(注6)原油価格・物価高騰対策としての照明器具LED化改修、ICT機器の整備等により、64百万円増加しました。

(注7)現員者の実績減により、118百万円減少しました。

(注8)スケジュール変更等による施設整備の実績減により、67百万円減少しました。

■損益計算書との差異について

(1) 損益計算書では、授業料減免額が収益計上され、また、奨学金が費用計上されますが、決算報告書では収入支出ともに計上されません。

(2) 減価償却費については、損益計算書には費用として計上されますが、決算報告書には計上されません。